

生きるという不思議

2010/9/12

～ご長寿祝福礼拝～

詩篇90篇

- 1【祈り。神の人モーセの詩。】主よ、あなたは代々にわたしたちの宿るところ。
- 2 山々が生まれる前から／大地が、人の世が、生み出される前から／世々としえに、あなたは神。
- 3 あなたは人を塵に返し／「人の子よ、帰れ」と仰せになります。
- 4 千年といえども御目には／昨日が今日へと移る夜の一時にすぎません。
- 5 あなたは眠りの中に人を漂わせ／朝が来れば、人は草のように移ろいます。

詩篇90篇

6 朝が来れば花を咲かせ、やがて移ろい／夕べにはしおれ、枯れて行きます。

7 あなたの怒りにわたしたちは絶え入り／あなたの憤りに恐れます。

8 あなたはわたしたちの罪を御前に／隠れた罪を御顔の光の中に置かれます。

9 わたしたちの生涯は御怒りに消え去り／人生はため息のように消えうせます。

10 人生の年月は七十年程のものです。健やかな人が八十年を数えても／得るところは労苦と災いにすぎません。瞬く間に時は過ぎ、わたしたちは飛び去ります。

詩篇90篇

11 御怒りの力を誰が知りえましょうか。あなたを畏れ敬うにつれて／あなたの憤りをも知ることでしょう。

12 生涯の日を正しく数えるように教えてください。知恵ある心を得ることが出来ますように。

13 主よ、帰って来ててください。いつまで捨てておかれるのですか。あなたの僕らを力づけてください。

14 朝にはあなたの慈しみに満ち足らせ／生涯、喜び歌い、喜び祝わせてください。

詩篇90篇

15 あなたがわたしたちを苦しめられた日々と／苦難に遭わされた年月を思って／わたしたちに喜びを返してください。

16 あなたの僕らが御業を仰ぎ／子らもあなたの威光を仰ぐことができますように。

17 わたしたちの神、主の喜びが／わたしたちの上にありますように。わたしたちの手の働きを／わたしたちのために確かなものとし／わたしたちの手の働きを／どうか確かなものにしてください。

「人間」という存在の不思議

- 永遠無限なる神が生み出された創造物
 - 「山々が生まれる前から／大地が、人の世が、生み出される前から、あなたは神」
- 人間は地の塵によって形作られ、神の霊を吹き込まれて「生き物」となった
 - 「あなたは人を塵に返し」
- 人間は神にすべての面で依存している
 - 「主よ、あなたは代々にわたしたちの宿るところ。」

「死」という不思議

- 死は神のもとへ帰る出来事
 - 「人の子よ、帰れ」と仰せになります。
- 死は罪に対する裁き
 - 「あなたの怒りにわたしたちは絶え入り／あなたの憤りに恐れます。」
 - 個別の罪ではなく、すべての人類がもつ原罪
- 死は人間の小ささと、神への畏れを与える
 - 「人は草のように移ろい」「人生はため息のよう」
 - 「あなたを畏れ敬うにつれて…」

「死」の責任は？

- 死期は神が決めておられるのか？
 - 「ノー」。この世界は人間の自由に委ねられた
- 人間の責任は重い
 - 病気・事故・戦争など死の主な原因は人間
 - 人間は体のケアをしなければならない
- むしろ、神は人間を守り、癒して下さる
 - イエス様がおられた時のことを考える
 - 神は死を乗り越えさせて下さる

「生きる」という不思議

- 人間に許された時間は短い
 - 「人生の年月は七十年程のもの」
- 人生には「労苦と災い」がついてくる
 - 決して神が苦しめているのではない
- 慈しみと喜びは神から来る
 - 「朝にはあなたの慈しみに満ち足らせ／生涯、喜び歌い、喜び祝わせてください。」
- 主は、このはかない人生を意味あるものにして下さる

結論

- 「生涯の日を正しく数えるように教えてください。知恵ある心を得ることが出来ますように。」
 - 与えられた人生の価値に気づき、日々を大切に
- 「わたしたちの手の働きを／わたしたちのために確かなものとし／わたしたちの手の働きを／どうか確かなものにしてください。」
 - 与えられた働きに精を出す
 - すべてを支配しておられる主をおそれ、寄り頼んで生きる